

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1(10/25) 4限	<p>【Part1 薬理学総論】</p> <p>① 薬物療法の目的と意義について説明できる。</p> <p>薬理作用の基本形式について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 2-6 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 薬物療法、原因療法、対症療法、薬理作用</p>	○前畑
2(11/1) 3限	<p>① 薬物の作用機序の様式について説明できる。</p> <p>② 薬物の用量と作用の関係について説明できる。</p> <p>③ 薬物用量反応曲線について説明できる。</p> <p>④ 無効量、有効量、ED50、中毒量、LD50、致死量について説明できる。</p> <p>安全域（治療係数）を算出できる。</p>	<p>[予習] 教科書 6-10, 32 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 薬物受容体、アゴニスト、アンタゴニスト、用量、治療係数、安全域</p>	○前畑
3(11/1) 4限	<p>① 生体の感受性に影響する因子について説明できる。</p> <p>② 薬理作用に影響を与える因子について説明できる。</p> <p>③ 小児用量を換算できる。</p> <p>④ プラセボ効果について説明できる。</p> <p>⑤ 薬物併用による協力作用、薬物相互作用について説明できる。</p> <p>⑥ 薬物連用による耐性、薬物依存について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 29-33, 44-50 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 小児用量、プラセボ効果、薬物併用、薬物連用、相互作用、協力作用、拮抗作用、耐性、依存</p>	○前畑
4(11/8) 3限	<p>① 薬物の副作用・有害作用について説明できる。</p> <p>② アレルギー反応について説明できる。</p> <p>③ 薬物の臓器傷害の特徴について説明できる。</p> <p>④ 口腔領域に現れる有害作用について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 37-43 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 薬物アレルギー、アナフィラキシーショック、臓器傷害、催奇形性、歯肉肥大、口腔乾燥、歯の着色</p>	○前畑
5(11/8) 4限	<p>① 薬物の適用方法とその特徴について説明できる。</p> <p>② 初回通過効果について説明できる。</p> <p>③ 薬物の体内動態の各段階の特徴について説明できる。</p> <p>④ 吸収の様式と吸収に影響する要因について説明できる。</p> <p>⑤ 分泌に影響する要因について説明できる。</p> <p>⑥ 代謝の様式について説明できる。</p> <p>排泄経路について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 11-27 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 内服、注射、外用、受動拡散、初回通過効果、体内動態、バイオアベイラビリティ</p>	○前畑
6(11/15) 3限	<p>① 医薬品医療機器等法（旧薬事法）について説明できる。</p> <p>② 毒薬、劇薬、普通薬、麻薬の表示法と保管法を説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 51-64 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を</p>	○前畑

	<p>③ 日本薬局方について説明できる。</p> <p>④ 処方せんの記載要件について説明できる。</p> <p>剤形の種類と特徴について説明できる。</p>	<p>埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 医薬品医用機器等法、日本薬局方、毒薬、劇薬</p>	
7(11/15) 4限	<p>【Part2 薬理学各論】</p> <p>中枢神経作用薬(1):</p> <p>① 全身麻酔薬の薬理作用、有害作用、代表薬物について説明できる。</p> <p>② 向精神薬の薬理作用、有害作用、代表薬物、臨床応用について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 81-92 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 吸入麻酔薬、静脈内麻酔薬、抗不安薬</p>	○前畑
8(11/22) 3限	<p>中枢神経作用薬(2):</p> <p>① 鎮痛薬の作用機序について説明できる。</p> <p>② 鎮痛薬の分類と代表薬について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 135-149 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 麻薬性鎮痛薬、非麻薬性鎮痛薬、解熱性鎮痛薬</p>	○前畑
9(11/22) 4限	<p>末梢神経作用薬:</p> <p>① 自律神経作用薬の分類と臨床応用および有害作用について説明できる。</p> <p>② 局所麻酔薬の分類、作用機序、有害作用と臨床応用について説明できる。</p> <p>③ 炎症部位での局所麻酔薬の効果について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 73-79, 150-158 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認 空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] アドレナリン作動薬、α遮断薬、β遮断薬、コリン作動薬、抗コリン薬、局所麻酔薬</p>	○前畑
10(11/29) 3限	<p>循環器系・呼吸器系作用薬:</p> <p>① 強心薬の作用機序による分類と特徴について説明できる。</p> <p>② 高血圧治療薬の第1選択薬とそれぞれの作用機序について説明できる。</p> <p>③ 狭心症治療薬を作用機序から分類して説明できる。</p> <p>④ 気管支喘息治療薬について作用機序と有害作用について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 93-101 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 強心配糖体、狭心症、降圧利尿薬、血管拡張薬、β遮断薬、RAA系薬物</p>	○前畑
11(11/29) 4限	<p>止血薬:</p> <p>① 止血機構について説明できる。</p> <p>② 止血薬を分類し、その特徴について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 112-117 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を埋め、授業内容を整理する。</p> <p>[キーワード] 一次止血、二次止血、局所止血薬、全身性止血薬</p>	○前畑
12(12/6) 3限	<p>抗炎症薬:</p> <p>① ステロイド性抗炎症薬の作用機序と代表薬物および有害作用について説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 135-143 を読んでおくこと。</p> <p>[復習] 配布資料の確認、空欄語句を</p>	○前畑

	非ステロイド性抗炎症薬の作用機序と代表薬物および有害作用について説明できる。	理め、授業内容を整理する。 [キーワード] アラキドン酸カスケード、炎症のケミカルメディエーター、シクロオキシゲナーゼ (COX)、リポキシゲナーゼ	
13 (12/6) 4限	病原微生物に対する薬物： ① 消毒薬の作用機序による分類と臨床応用について説明できる。 ② 抗菌薬の作用機序による分類と各抗菌薬の特徴、有害作用と臨床応用について説明できる。	[予習] 教科書 159-180 を読んでおくこと。 [復習] 配布資料の確認、空欄語句を理め、授業内容を整理する。 [キーワード] 消毒薬、フェノール係数(石炭酸係数)、殺菌作用、静菌作用、抗菌薬、耐性菌	○前畑
14 (12/13) 4限	抗アレルギー薬： ① アレルギー成り立ちについて説明できる。 ② 抗ヒスタミン薬の抗アレルギー作用の機序が説明できる。 ③ 抗ヒスタミン薬以外の抗アレルギー薬と特徴について説明できる。 抗悪性腫瘍薬： ① 主な抗悪性腫瘍薬をあげ作用機序と副作用を説明できる。 漢方薬： ① 漢方薬の臨床応用について説明できる。	{予習} 教科書 121-128, 204-205 を読んでおくこと。 [復習] 配布資料の確認、空欄語句を理め、授業内容を整理する。 [キーワード] アレルギーのケミカルメディエーター、化学療法、細胞周期特異的薬、細胞周期非特異的薬、抗癌薬の有害作用、漢方医学、漢方薬	○前畑
15 (1/6) 4限	歯科専用薬物： ① フッ化物の作用機序、用途および濃度を説明できる。 ② 歯内療法薬の分類と作用機序について説明できる。 ③ 歯周療法薬の分類と作用機序について説明できる。 ④ 口腔粘膜疾患の治療薬物についてその機序と代表薬物を説明することができる。	[予習] 教科書 181-203 を読んでおくこと。 [復習] 配布資料の確認、空欄語句を理め、授業内容を整理する。 [キーワード] う蝕予防薬、フッ化物、歯内療法薬、歯周療法薬、口腔軟組織患治療薬	○前畑